

## ボランティア紹介

### 骨髄バンクを広める会・多治見

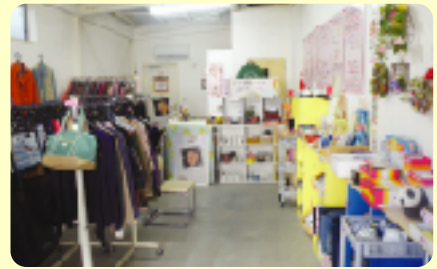
骨髄バンクや骨髄移植の正しい知識の普及・啓発を行い、一人でも多くの方が、骨髄の提供者(ドナー)として登録することを目的に活動しています。

団体が発足して今年で15年目、事務所開設から10年目を迎えました。ながせ商店街(本町)にある事務所は「いつでも誰でもが訪れることができ、相談や情報の発信ができる活動拠点」として、交流や支援の場となっています。事務所内にバザーコーナーを設置し、その収益金で骨髄の提供が必要な方を支援しています。バザー用品は全て寄付です。バザー用品を寄付する人、購入する人、全てが支援につながります。

骨髄移植やドナー登録について詳しく知りたい方、相談したい方など、気軽にお越しください。また、バザー用品(衣類、雑貨など)の寄付に協力いただける方は連絡ください。

#### 問い合わせ

骨髄バンクを広める会・多治見 本町3-41 電話(22)5092  
<代表>三枝 午前10時~午後4時(水曜休み・臨時休所あり)



事務所内のバザーコーナー



多治見橋方面からながせ通りを西へ約150メートル、左側にある事務所

## 寸劇で楽しく「振り込め詐欺被害防止講座」を開催

### 振り込め詐欺にご注意!

振り込め詐欺にだまされないための講座を、総合福祉センター(太平町)で開催し、約50人の地域住民が参加しました。東濃西部地区防犯協会の職員が、寸劇で振り込め詐欺の最新の手口を分かりやすく紹介し、注意を呼び掛けました。参加者は面白い演技に笑いながらも、熱心に寸劇を観賞しました。



### 多治見のお元気さん

今月のお元気さんは、本土児童館(小田町)を利用する仲良し3人組です。✿✿✿✿

仲良し3人組は一輪車に夢中です。幼稚園が終わると本土児童館に遊びに来て、熱心に練習しています。バランス感覚や集中力が必要な一輪車は、小学生でも乗れるまでには相当な努力が必要です。最初は何度も転び、乗れなくて泣いていましたが、友達同士で励まし合ったり、競い合ったりして、今では机や壁を使い一人で乗れるようになりました。もっと練習して上手に乗れるようになりたいと頑張っています。



## この広報紙「ふれあい」について、皆様からのご意見を募集します

本紙は、福祉に関するさまざまな情報を分かりやすくお知らせすることを目指し、毎月15日に40600部発行しています。関心があることや知りたいこと、ご覧になった感想や改善のための意見などを電話、FAX、またはメールでお聞かせください。いただきましたご意見は、広報紙づくりの充実に活用します。

電話(25)1131 FAX(25)1132 Eメール tajimi\_fureai@yahoo.co.jp <担当>古山

